

行政事業レビューシート (厚生労働省)

予算事業名	感染症危機管理費	事業開始年度	平成20年度	作成責任者		
担当部局庁	健康局	担当課室	結核感染症課	結核感染症課 亀井 美登里		
会計区分	一般会計	上位政策	-			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律(平成10年10月2日法律第114号)	関係する計画、通知等	感染症の予防の総合的な推進を図るための基本的な指針			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	国民への適切な情報提供を行うこと、感染症発生時に迅速な対応を可能とするための関係機関の連携体制を整備すること及び感染症に対する専門家の医師の養成等、危機管理体制の整備を推進することにより、感染症の発生を予防し、そのまん延の防止を図り、もって公衆衛生の向上及び増進を図ることを目的としている。					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	感染症危機管理体制の整備と強化を図るための検討会の開催及び感染症に関する相談窓口の設置経費、感染症発生時等に国立感染症研究所、地方自治体及び医療機関等の関係機関が迅速かつ的確に情報交換・研究・検査等を行えるよう連携体制を整備するための会議開催経費(21年度限りの経費)及び病院内での院内感染を防止するための自治体職員や医療機関関係者等に対する感染症に関する研修経費及び感染症指定医療機関等の医師に対して、海外の感染症例の診察・診療を行うための研修を実施している。					
実施状況	○感染症相談事業の実施(平成21年度実績1,668件) ○海外における新型インフルエンザの流行状況の把握					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)		26	24	22	16
	執行額		24	15		
	執行率		92.3	62.5		
	総事業費(執行ベース)		24	15		
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	支出先・用途の把握については、国が直接執行管理し、把握している。 なお、本事業の一部は、国から新型インフルエンザ発生に伴う現地調査に関して専門家に対する謝金・旅費を支出しているため、「資金の流れ」欄及び「費目・用途」欄の記載を省略。				
	見直しの余地	平成22年度予算において、感染症危機管理連携等事業を感染症危機管理体制整備事業と統合し、対前年度90.1%(△2,382千円)の規模に見直しを図ったところ。				
予算・監視の・所見率化	一部改善(費用対効果を検証のうえ会議開催費等の縮減) 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律に基づく必要な事業であるが、予算効率化の観点から、事業内容を検証のうえ会議開催経費等の削減を図るべき。					
補記	感染症の発生の予防・まん延防止を図るためには、国民への適切な情報提供を行うこと、感染症発生時に迅速な対応を可能とするための関係機関の連携体制を整備すること及び感染症に対する専門家の医師の養成等、危機管理体制の整備を推進することが重要である。					

厚生労働省 15百万円



【一般競争入札】

A 民間会社 10百万円

(内訳)上位1者
(株)保健同人社 10百万円

電話等により、新型インフルエンザ、季節性インフルエンザ、
性感染症、その他感染症全般に関することや、国内で発生例
のない感染症などについての相談・問い合わせ等に対応し、
適切な情報を提供する

うち事務費5百万円

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
しているかについて補足する)
(単位:百万円)

A.(株)保健同人社			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
雑役務費	新型インフルエンザ等感染症に関する相談業務	10			
計		10	計		
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。使途と費目の双方で実情が分かるように記載)